



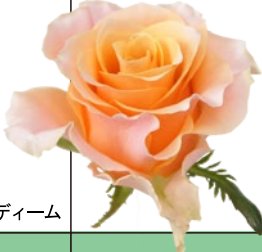






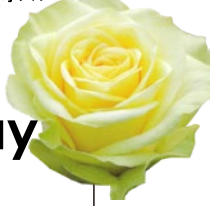









WEEKEND
FLOWER

June

花と素敵な週末を。

6月

雨の季節は嫌な季節と思いがちですが、梅雨がないと真夏に水不足!!なんてことにも…。
お部屋で過ごす時間が多くなる6月は、お花と一緒に静かな時間を過ごしてみませんか。

				WEEKEND FLOWER		
MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
5/30	5/31	6/1	2	3	4	5
<p>■ バラが咲き乱れる季節 一番旬の花 「バラフェア」</p>		衣替え			バラ ルージュロワイヤル	
		バラ カルピディーム				
6	7	8	9	10	11	12
	<p>■ 一輪で絵になる花 「バラフェア」第二弾</p>				バラ アブランシェ	
バラ オートクチュール			バラ オレンジロマンティカ			バラ サムライ08
13	14	15	16	17	18	19
<p>■ Thank's Father's day 「イエローフラワーフェア」</p>		バラ イリオス!		ガーベラ サンディー		父の日 ヒマワリ
				ガーベラ		
20	21	22	23	24	25	26
	夏至	<p>■ The rainy season 「ブルーフラワーフェア」</p>				
デルフィニウム				ハイランジア	クレマチス デュランディー	クレマチス
27	28	29	30	7/1	7/2	7/3
		サンリッチ フレッシュオレンジ	<p>■ 夏を待ちきれない 「ヒマワリフェア」</p>			
サンリッチ オレンジ				サンリッチ レモン		東北八重

※週末にオススメする花は、各店によって異なります。予めご了承ください。

花と素敵な週末を。

今が旬のバラを 楽しみましょう



お花屋さんで必ず目にすると言ってもいいバラの花ですが、実は今が旬であるということをご存知でしょうか？バラの花には沢山の種類がありますが、咲き誇る季節といえばやっぱりこの初夏ということになります。英国庭園やバラ園などでもバラフェアが多く開催されています。今が旬のバラの花を是非、この機会にお楽しみください。

■切花の女王バラ

キク、カーネーションと並んで、日本の生産量トップ3に入るバラは、今ではハウス栽培の技術が進み一年中見ることができます。わたしたちとの関わりもかなり長く、古くはギリシア神話 愛の神アフロディテの記述に登場しています。女神が流した涙がバラの花になったと言われていてそのころから、バラの美しさは、まさに美の化身だったのかもしれない。また、世界三大美女のクレオパトラがバラの香りを愛したことで、豪華で華麗なイメージが広がり、今でも「切花の女王」として君臨しています。

■究極の美を求めて増え続けるバラの種類

バラの種類は、今なお、新しい品種が作られ続けています。2万～3万種と言われるバラですが、原種と言われる自然界に存在していたバラは150～200種類と言われています。その中から、美しいバラを求めて品種改良が進み、多種多様な園芸品種が作られていきました。1867年「ラ・フランス」という現在のバラの元になる代表的な品種が作られると、それ以前のものを「オールドローズ」、それ以後のものを「モダンローズ」と言うようになりました。こうしてバラの種類は今なお増え続けています。

■あなただけのバラを探してみませんか？

究極の美を求めて増え続けているバラは、多くの伝説や物語に登場します。その中の一冊サン・テグジュペリ作の「星の王子様」で、星の王子様は、自分の星のたった1輪のバラを大切に育てています。

ある日、わがままなバラに嫌気がさし、地球にやってきます。地球に咲く何万本ものバラを見て、自分が大切にしていたバラはこんなにもたくさんあったのかとショックを受けます。しかし、やがて気が付きます。地球に咲き誇るバラの花よりも、自分の星の、自分だけが毎日世話をし、やっと咲かせたかった一輪のバラのほうが美しいものだ…。

毎日、お水を交換したり、切り口を切り戻したり、なるべく涼しいところに動かしたり…毎日世話をすればきっと、あなただけのために咲く、世界で一番美しいバラの花に出会えるはずですよ。今週末はそんな、あなただけのバラの花を探してみませんか？



お問い合わせ・お申し込み

DAIICHI-ENGEI

第一園芸株式会社

<http://www.daiichi-engei.jp>